

日鉄鋼板が外装建材製品で「エコリーフ環境ラベル」を取得

日鉄鋼板株式会社（以下、当社）は、このたび、一般社団法人サステナブル経営推進機構（以下、SuMPO）の「SuMPO 環境ラベルプログラム」に基づく「エコリーフ環境ラベル」（*1）を外装建材 6 製品（めっき鋼板、塗装鋼板、金属サントイッチパネル、ニスルーフ®L145、金属サイディング、軽量形鋼）で取得しました。

エコリーフ環境ラベルは LCA（ライフサイクルアセスメント）手法を用いて、資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品のライフサイクル全体を考えた環境情報を定量的に開示する EPD（*1）認証制度の一つです。お客様はこれにより、使用する製品のライフサイクルでの環境負荷を客観的に評価することができます。

今般、当社が取得したエコリーフ環境ラベルは「JIS Q 20915 : 2019 鉄鋼製品のライフサイクルインベントリ計算方法」に準拠した環境ラベルであり、材料調達から製造までの地球温暖化係数（温室効果ガス排出原単位）の値に加え、鉄スクラップリサイクルの効果を反映した値も表示しています。お客様がこのエコリーフ環境ラベルを参照する事で、当社が製造する住宅や物流倉庫、工場等の屋根・外壁等に用いられる建材薄板製品についても、鉄鋼製品のライフサイクル全体での環境負荷を把握することができます。

また、建築物においてエコリーフ環境ラベルなどの EPD を取得した製品を一定数量使用した場合には、建築等の環境評価システムである LEED 認証(*2)の申請において加点が与えられます。本エコリーフ環境ラベル取得が、お客様が求める環境情報開示への対応のみならず LEED 認証の取得にも貢献できると考えております。

当社は、今後も SGL®をはじめとする建築物の高耐候性、高断熱性、軽量・短工期化等に貢献する豊富な製品ラインアップでお客様に貢献すると共に、国連で採択された「持続的な開発目標」（SDGs）にも合致したリサイクル性に極めて優れ、環境にやさしいサステナブルな素材である建材薄板製品の環境性能開示に積極的に取り組んでいきます。

（*1）エコリーフ環境ラベル

国際規格 ISO14025 に準拠した「タイプ III 環境宣言」いわゆる EPD（Environmental Product Declaration）の 1 つ。EPD は、宣言された製品の資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルに至るまでの定量的な環境情報を示しており、サステナブル経営推進機構が管理運営している。企業活動における CO2 削減目標や製品の環境負荷を定量的に設定・評価するための客観的な根拠として活用されています。

（*2）LEED（Leadership in Energy and Environmental Design）

非営利団体 U.S Green Building Council が開発し、Green Business Certification Inc.が運用を行っている、建築等の環境性能の評価システム。

（お問い合わせ先）

営業総括部 03-6848-3700



サステナブル経営推進機構